

平成24年度年間授業計画(第6学年算数)		
月	学習内容(単元)	年間学習目標
4	・円の面積の求め方を考えよう	【算数への関心・意欲・態度】 ○ 数量や図形の性質や関係などに着目して考察処理したり, 論理的に考えたりすることのよさに気づき, 進んで活用しようとする。 【数学的な考え方】 ○ 算数的な活動を通して, 数学的な考え方の基礎を身に付け, 論理的に考えたり, 発展的, 統合的に考えたりする。 【数量や図形についての知識・理解】 ○ 分数の計算が確実にでき, それを用いるとともに, 立体図形の体積を求めたり, 立体図形を構成したり, 数量の関係などを表したり, 調べたりする。 【知識・理解】 ○ 数量や図形についての感覚を豊かにするとともに, 分数の計算の意味, 体積の求め方, 基本的な立体図形の意味及び数量の関係の表し方や調べ方を理解している。
5	・分数のかけ算を考えよう	
6	・分数のわり算を考えよう	
7	・形の特ちょうを調べよう	
8	・割合の表わし方を考えよう	
9	・形が同じで大きさがちがう図形を調べよう	
10	・速さの表し方を考えよう	
11	・体積の求め方を考えよう	
12	・およその面積を求めよう	
1	・比例をくわしく調べよう	
2	・資料の特ちょうを調べよう	
3	・順序良く整理して調べよう	
4	・量と単位の仕組みを調べよう	
5	・算数卒業旅行	
6	・算数のまとめ	
年間授業時数		175
授業の工夫	○ 子どもが主体的に取り組めるよう, 身近な問題を取り上げ, 生活の場で生かせるような学習を進めていく。 ○ 学習が定着し, 生活で生かせるように繰り返し学習を重視する。そのために反復学習を自主的・計画的に進めるよう指導する。 ○ 随時, コース別学習を取り入れ, 自分のペースにそって学習させる。 ○ 応用・発展的な学習にも取り組み, 思考力を高めていく。	
評価について	○ 単元ごとのテストだけでなく, 平素のプリントやノート, 計算ドリルを使った自主学習への取り組み, 学習中の意欲や発表などで総合的に評価する。	
学習方法(家庭学習)など	○ 算数の宿題は, 計算ドリルを中心に主に学習の復習を行う。計算力の確実な定着を図るためにも, 家庭学習は大切である。目標時間を設定するなど, 集中して行う習慣もつけておきたい。 ○ 文章題は, まず問題の意味をしっかりと把握することが必要である。図に表したり, 形に表したりするなど, 工夫しながら学習を進めていく必要がある。	